

## 牛乳パックのリサイクルについて

### (1) 現状

牛乳パックのリサイクルについては、今年度からリサイクルの推進及び環境教育の実践として、児童・生徒によるリサイクルを実施することとしていた。

しかし、学校現場では新型コロナウイルス感染症予防対策として3密を避ける必要があることから、当面の間、リサイクル作業は実施せず、可燃ごみとして処分している。

今後のリサイクル方法については、学校現場での児童・生徒による洗浄等を行わないリサイクル方法の検討を進めた。

### (2) 検討内容について

牛乳パックのリサイクル方法について、以下の検討を行った。

- ① ビン牛乳への変更
- ② 牛乳パックを回収する牛乳供給業者への変更
- ③ 牛乳パック破砕処理機による共同調理場でのリサイクル
- ④ リサイクル業者による回収・リサイクル

### ○検討結果

① については、生産量が少なく安定供給が困難であることやビン牛乳は牛乳パックより重いため配送業者の確保も困難であること。②については、回収する事業者が少なく安定供給が困難であることや事業者自体が回収の取りやめを検討していること。③については、設置場所や回収方法等に課題があること。これらのことを踏まえ、④によるリサイクル方法を実施したいと考えている。

### (3) 予算について

リサイクルの処理単価は高くなるが、令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止に係る休業等により4月、5月及び6月上旬まで給食提供停止となったことから、予算の範囲内で対応が可能である。

### (4) スケジュールについて

今後の牛乳パックのリサイクルスケジュールについては下記の通りです。

時期	内容
9/24	第18回教育委員会定例会において協議・方針決定
9/25	文教委員会において報告
10/2	校長会において報告
10/2～	学校・保護者等へ周知
10月中旬以降	リサイクル業務委託開始